



かいっぽい

豊田市立則定小学校

学校だより No.12

令和7年10月24日

文責：近藤

則定小学校ホームページ



後期が始まりました

後期がスタートしました。運動会の練習や地域交流会など、子どもたちは前期同様、元気いっぱい学校生活を送っています。学級代表や委員会の委員長など、学級・学校のリーダーも新しいメンバーになりました。集団を引っ張るリーダー、リーダーを支え協力するフォロワー。それぞれの役割を理解し、共に育っていけるよう、教職員も心を一つにして支援していきたいと思います。

全校集会「任命式」

後期の学級代表と委員会の委員長さんを任命しました。学級や委員会のまとめ役としての活躍を期待しています。



地域交流会

低学年は「昔遊び」、中学生は「竹細工」、5年生は「竹の活用」、6年生は「鈴木正三公の英語ガイド」を、地域講師の皆さんから教わりました。ご協力いただいた講師の皆さん、ありがとうございました。

PTA 環境整備作業

運動場や校地周辺の整備をしました。草刈りや側溝の土出しなど、ご協力いただいた保護者の皆さん、ありがとうございました。



お知らせとお願ひ

- ① クマ目撃情報に伴う登下校の送迎等、子どもたちの安全確保のための対応にご理解とご協力をいただきありがとうございます。今後も、状況に応じて必要な対応を行ってまいりますので、引き続きご協力のほどよろしくお願いします。
- ② 毎日、運動会の練習が続いている。秋の長雨と重なって、体操服が乾きにくい日が続いております。つきましては、洗い替えが間に合わない場合には、**指定の体操服でなくとも、運動に適した服装であれば代用していただいて構いません**。お子さまが快適に活動できるよう、よろしくお願ひします。

祝このたび、産休中の早川教諭にお子さまが誕生いたしました。今後とも、温かく見守っていただけましたら幸いです。

前期の取組と後期の方針

これまでの学校の取組と今後の取組についてお知らせします。引き続きよろしくお願ひします。

項目	前期の取組	後期の方針
教育目標	「令和7年度則定小学校グランドデザイン」を配付し、PTA総会の席をお借りして説明しました。	教育目標を具現化したものとして、子どもたちの取組の様子を学校だよりや学校HP、学年だよりで随時発信します。
特色ある教育活動	<p>則定の豊かな自然や魅力的な人々とのふれあいを通して子どもたちの心を耕し、その体験を表現することで豊かな言葉を育む活動に取り組みました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活科や総合的な学習の時間での体験活動 ・読書活動 一行詩づくり 俳句教室 等 	今後も、子どもたちが豊かな体験ができるような教育活動を展開し、それを自分の言葉で表現する機会を設定していきます。保護者・地域の皆様方には引き続き、講師や活動のお手伝い等でお世話をかけします。よろしくお願ひします。
学習指導	<p>昨年度から取り組んでいる「聴き合う・語り合う」授業スタイルを継続しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別に思考する時間と集団で考えを交流したり話し合ったりする時間の設定 ・授業終末での、それぞれの学び方を振り返る時間の設定 ・ドリルや月例テストを活用した基礎学力の定着 等 	今後も、道徳科を中心に外部講師を招聘し授業研究を行うことで、教員の授業力向上に取り組みます。また、学習用タブレット(ICT)を学習用具として効果的に活用するとともに、紙教材とのバランスを大切にした学習指導をすすめます。引き続き、分かりやすい授業、楽しい授業をめざして、全校で取り組みます。
特別活動 学校行事	委員会活動やクラブ活動など、一人一人が活躍する場面をつくったり、異学年集団で活動する機会を設定したりして、子どもの主体的な活動を促しました。	今後も、異学年合同での活動を設定し、切磋琢磨する機会をつくっていきます。集団の中での他者との関わりを通して、社会性を育んでいきます。
生活指導 生徒指導	休み時間に子どもたちと一緒に過ごしたり、教育相談で個別に話をする機会をもったりすることで、子どもの些細な変化に気づくようにしました。子どもの困り事や心配事にすぐに対応することで問題の重大化防止に努めました。	「全校児童を全教職員で育てる」ことを意識し、今後も子どもに寄り添った指導をこころがけます。ご家庭でのお子様の様子等で心配事がありましたら、遠慮なくご相談ください。
保健指導 安全指導	<p>保健指導では、心身の健康保持・増進を目標に、専門家と連携した保健授業を行いました。</p> <p>安全指導では、避難訓練や不審者対応訓練等を行い、緊急時の安全行動や日頃からの備えの大切さについて指導しました。</p>	子ども自身に、自らの健康や危機管理への意識が身につくように、発達段階にあわせた保健指導や安全指導を定期的に行っていきます。危機管理体制について、随時見直し、改善していきます。
施設の管理	<p>月に一度の安全点検では、子どもたちにも呼びかけることで、子ども目線での情報も収集し、危険箇所の早期発見、修繕を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集会室へのエアコン設置 ・校舎北側の擁壁修繕工事 ・1年、7・8組教室の照明LED化 ・配膳室内水回りを中心とした修繕工事 等 	後期は、校舎内手洗い場の修繕、遊具の更新を行います。また、理科・家庭科室の教材棚の整備を進め、実験や実習に円滑に取り組めるようにします。施設・設備の老朽化は否めませんが、子どもたちが安全に過ごすことができるよう、しっかり管理していきます。